

# 繊維学会繊維加工研究委員会（関東）主催

## ミニシンポジウム

主催：繊維学会繊維加工研究委員会（関東）、繊維学会

協賛：日本繊維製品消費科学会、日本家政学会関東支部

日時：平成26年11月6日（木）午後2時～午後4時

場所：日本女子大学目白キャンパス（東京都文京区目白台2-8-1）百年館B棟1階103教室

講演：

14:00—15:00

「マスクの高機能化・高性能化」 日本バイリーン株式会社 竹内 政実 氏  
PM2.5を含む大気汚染やパンデミック等の問題から一般消費者にも高性能なマスクへの認知度が高まっている。市販されている高性能マスクは不織布製フィルタを帯電させ「息のしやすさ」と「高い捕集効率」を両立させている。この技術を用いたPM2.5対応の家庭用マスクや産業用の使い捨て式防じんマスクの具体的な評価方法や高機能について紹介する。

15:00—15:40 「PEN樹脂の採用例とその特性」 帝人株式会社 村川 文生 氏  
PEN樹脂はPET樹脂に比べて優れた特性を多く持っているが、どんな製品で使われているのか、あまり知られていない。今回、射出成型品でのPEN樹脂の主な採用例とその特性を紹介する。

会費：繊維加工研究委員会委員 無料、繊維学会会員 1000円、一般 2000円、学生 500円

申込み：下記宛に氏名、所属、住所、電話番号、FAX番号を記載の上、11月1日（土）までに、  
葉書、FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

申込先：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1

日本女子大学家政学部被服学科 増子富美

FAX 03-5981-3481 E-mail: fumimasuko@fc.jwu.ac.jp